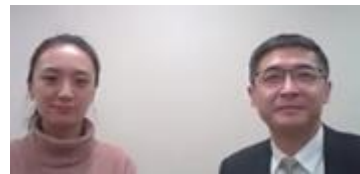


中国人材育成協力第2回オンラインワークショップを開催

【事業概要】

一般財団法人省エネルギーセンター（ECCJ）では、経済産業省の委託を受けて、中国向け事業を実施しています。今年度主要テーマは、公共施設（大学・病院）の省エネとしていて、2021年3月9日－10日に、中国のカウンターパートであるNECC（中国国家節能中心）とともに、大学・病院分野を対象とし、中国の大学、病院の省エネ推進部門43名、日中の省エネ関係者、専門家が参加する第2回オンラインワークショップを開催して省エネ推進を図りました。



中国側
NECC挨拶（右）



日本側講演会場及び講演者

中国側参加者の一部

ECCJでは経済産業省の委託を受けて2006年から中国と日本との二国間で省エネ推進の中核となる省エネ法策定に向けた情報提供、中国における省エネ推進体制の整備に関する人材育成支援、エネルギー管理者育成支援などの協力事業を実施してきています。現在はニーズが高い特定分野を選定して省エネ普及促進のための協力と交流を実施し、今年度の事業では中国での関心が高い公共施設（大学・病院）を対象としています。今回、2020年11月に実施した第1回に引き続きオンラインで、次の内容で構成した省エネ促進のための第2回ワークショップを実施しました。

- (1) 政策的取組： 全体の政策として日本のカーボンニュートラルに向けた表明と検討について説明しています。また、大学における政策的ベンチマークを含めて大学、病院に関する日本の政策的取組を説明し、この分野の省エネの全体像を提供しました。併せて大学における省エネ推進について中国側からも政策方針の説明がなされました。
- (2) 効率的な空調、エネルギー供給とコージェネ： 空調の最適化とそのためのシミュレーション、空調運転の自動化、病院の熱供給の効率化の有力手段であるコージェネの概念と病院における実例などについて、設備の観点及びコージェネの体系の観点から解説をし理解を深めました。
- (3) 病院の省エネ優秀事例： 省エネ基本方針を採用した病院の建替によって実現した省エネ設備とシステム、省エネ効果などを説明しています。
- (4) 大学の省エネの実践とESCOの活用： 大学の省エネの方針、基盤、方法、技術、AIの適用を含むIT、実例などを詳細に説明し、多くの中国の参加者による具体的推進に対する情報提供の要請に答えています。

大学・病院の省エネ関係者の参加は、第1回、第2回併せて109名となり、省エネの普及に向けた有意義な促進活動となっています。